



2014年  
3月20日  
NO.373

九州旅客鉄道労働組合  
福岡市博多区博多駅前2丁目3-23  
TEL 092-472-7950(代)  
URL http://www.jr-krwu.org  
発行人/許斐元文 編集人/木村智隆

# 2014春季生活闘争 「明るい未来へ 掴もうベースアップ」

## ベアに拘って闘うも、回答引き出せず



回答書を受け取る許斐中央執行委員長 (3月14日)

JR九州労組は、2月10日「純ベア3、000円」「夏季手当3・0ヵ月分」を柱とする春闘要求書を提出し、同20日の第一回団体交渉以降、精力的に交渉を積み上げてきた。

あり、会社は、このような組合員の労苦に酬いようと、それを支える家族の思いに配慮すべきである。特にベアについて、これまでの会社主張に対し「①財務状態の健全性、②経営に与える影響、③株式上場を見据えた経営展望等からして実施できない合理的且つ客観的理由が見出せない」と主張し、「人財への投資」がJR九州の更なる発展に寄与する唯一の手段であるとベア実施を強く求めてきた。

本部は、3月14日、2014春季生活闘争の最終団交を行い、会社から「平成19年度初年齢42歳以上の者の55歳以降の基本給支給率の見直し、子に係る扶養手当の支払額の見直し、夏季手当2・52ヵ月分」の回答を引き出した。ベアへの強い期待や、JR他社が有額回答を示す中、ベアゼロの回答は非常に不満が残るが、懸案であった55歳以降の賃金改善や扶養手当改善など実質ベアに相当する成果を引き出したこと、及び夏季手当についても前年実績を0・02ヵ月分上回ったことなどを考慮し席上妥結した。

### 「55歳以降の賃金改善」「扶養手当増額」の実質ベア獲得、夏季手当昨年比0・02ヶ月分アップ

これに対し会社は、基幹事業である鉄道事業が未だ100億円超の赤字であること、株式上場の実現に向けて経営安定基金に依拠しない強固な経営体質へ改善していく必要があること、及び景気の先行きが不透明であることなどを理由にベースアップは困難であるとして、厳しい態度で終始し交渉は難航を極めた。

本部は、ヤマ場を迎えた3月13日、これまでの闘いの集大成として、2014春闘勝利中央総決起集会を開催し、組織の総力をあげて最後までベースアップに拘って闘い抜く決意を固め合うとともに、今春季生活闘争に対する組合員・家族の切実な想いが刻まれた17、545筆もの署名を会社に提出し、ベア実施の英断を求めた。また、各地本・支部・分会からの檄布・FAXは82枚にも上り各地本・支部での総決起集会の開催など、組合員・家族総がかりの統一闘争を展開してきた。

その結果、会社から「ベースアップは実施しない。仕事給昇給額は、仕事給昇給額表に掲げる額とする。夏季手当は2・52ヵ月分とし、6月30日以降準備でき次第支払う。また、平成19年度初年齢42歳以上の者の55歳以降の基本給支給率の見直し、子に係る扶養手当の支払額の見直しを行う」

《妥結内容》

**55歳以降の基本給支給率の改善**

- ・55～56歳 …… 0.2% (約700円) UP
- ・57～59歳 …… 0.3% (約1,100円) UP

**子に係る扶養手当増額 …… 500円UP**  
(子に対する支払額を、4,500円に)

**夏季手当 2.52ヵ月分**  
支払日 6月30日(月)以降準備でき次第

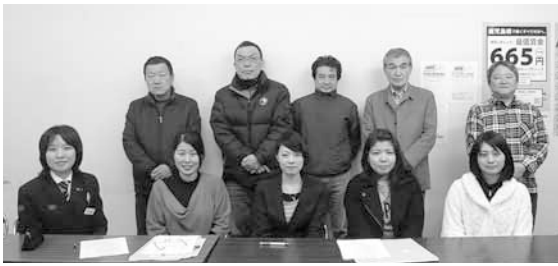
・エキスパートパートナー社員 ……	2.52ヵ月分
・パートナー社員(一般)	
雇用期間3年以上の者 ……	1.89ヵ月分
雇用期間3年未満の者 ……	1.26ヵ月分
・パートナー社員(医療)	
雇用期間5年以上の者 ……	2.52ヵ月分
雇用期間3年以上5年未満の者 ……	1.89ヵ月分
雇用期間3年未満の者 ……	1.26ヵ月分

との回答を引き出した。ベアゼロ回答は甚だ不満であるものの、懸案であった55歳以降の賃金改善や扶養手当改善など実質ベアに相当する成果を引き出したこと、及び夏季手当についても前年実績を0・02ヵ月分上回ったことなどを考慮し席上妥結した。最後に、結果として、全社員一律の賃金改善に資するベアを獲得できなかったことを深くお詫びするとともに、組合員・家族総がかりの春闘を目指して取り組まれた署名行動や総決起集会、本部への激励・檄布行動など、交渉を支えていただいた各級機関役員並びに組合員と家族の皆様へ感謝と御礼を申し上げます。



2014春闘勝利中央総決起集会(3月13日)





### 分会を訪ねて

## 12 鹿児島地区連合分会 最優秀分会を目指して 鹿児島地本初の女性執行委員輩出!!

◎執行委員長 桑畑 明人(鹿児島中央駅)  
◎執行体制 執行委員19名中女性執行委員7名【特別執行委員3名含む】  
◎組織数 169名(組織率97%)  
◎活動内容 鹿児島地区連合分会は、鹿児島島の玄関口鹿児島中央駅を中心に、鹿児島本線の川内駅、出水駅、日豊本線の鹿児島駅、隼人駅、指宿枕崎線の指宿駅、JR九州

旅行鹿児島支店(フロント・団体)の8つの職場の連合分会です。  
業務内容は、駅業務全般(出札、改札、駅運転、新幹線ホーム係り、旅行業全般)を担当しています。  
分会の組織構成は、組合員169名のうち92名(54%)が青年・女性組合員と、若い世代の比率が高く、2年前に分会青年女性委員会を結成し、青年・女性の組合員が独自に活動できるよう、分会を挙げて先輩から

指導と組合の技術継承が図られており、分会活動の基礎が確立されています。  
また、鹿児島地方本部では初の女性執行委員を送り出しており、その女性執行委員は、第26回定期中央委員会において、見事「2014春闘スローガン」最優秀賞を受賞しました。

「分会の姿が見える運動を基本に、鹿児島地方本部の運動を支える分会作り」を、モットーに、日頃の分会活動では、分会執行委員会を毎月定例的に開催し、それぞれの出身職場の分会役員と連絡、点検を密にし、任務分担を持って活動していきま

す。さらに、交流会にも力を入れており、多くの組合員参加のもと、年に4回はソフトバレーやボリング大会を開催し、スポーツを通じての交流を図っています。  
8つの職場で構成される連合分会で、活動は大変厳しい環境ではありますが、今年に2年連続で最優秀分会表彰を受賞しており、今年に更にステップアップし最優秀分会表彰を受賞できるよう全組合員が一丸となつて活動していきま

JR連合九州地協主催の「2014春闘・中間地方選挙勝利総決起集会」が、3月2日(土)、福岡市「TKP博多駅前シテイセンター」



## JR連合九州地協 2014春闘総決起集会開催 JRグループ労組全体で労働条件の改善を勝ち取る

で開かれ、九州各地から約2000人が参加した。  
(写真Ⅱ)  
冒頭、主催者を代表して許斐議長は「消費者物価は7カ月連続して上昇している。このまま消費税が8%になる4月を迎えたら、我々の生活が深刻な状況になることは間違いない。デフレ経済から脱却するためにも、やはり賃金のベースをアップさせる以外にない。会社の利益の一部を一時金の配分で終わらせるのではなく、ベースアップの獲得と諸労働条件の改善にむけて、JR連合に結集する組合員と

家族が一丸となった闘いを展開しよう」と、力強く挨拶した。また、4月20日施行の鹿児島県始末市議選に、5期目の当選を目指し立候補する上村ちかし氏の必勝に向け、支援と協力を要請した。  
また、連合九州ブロック連絡会高島代表幹事より連帯と激励の挨拶をいただいたのち、JR連合井口事務局長から「JR連合の取り組みと2014春季生活闘争について」と題し、安全の確立、政策課題の実現、JR労働界におけるJR連合による一元化、2014

春闘の取り組み等について講演を受けた。なお、2014春闘については「JR7単組も、統一ベア要求を掲げ交渉を強化している。各単組しっかりと闘い貫き、勝ち取った成果をグループ労組の闘いへと繋げていこう。JRで働く労働者の生活改善に向けて、JR連合は各単組の交渉を最大限支援していく」と力強く挨拶された。  
その後、「JR連合九州地方協議会に結集する4単組とグループ8単組は、組合員とその家族の幸せを実現するため、2014年3月17日春闘勝利、中間地方選挙勝利のため、一丸となつて闘いを展開する」とする集会アピールを採択、最後に許斐議長長の団結「闘うぞ」で閉会した。

## 事業部活動 第二次加入促進月間

◎取組期間 2014年4月1日～5月31日

営利を求めない事業で、掛金も割安! 皆さん加入しましょう!!

### ご契約のご案内!

全員加入で助け合いの保障制度【一人は皆のために、皆は一人のために】

少ない掛け金で大きな安心、確かな保障

2014年7月期継続、新規の契約加入募集はじまる。

【締切り4月下旬】

- ① **火災共済** お住まいの建物、家財など財産に対する保障の共済です。  
■ 火事、および風水害(台風・雪害など)による被害を保障する共済です。  
■ 持ち家に限らず、借家・独身寮・親の住む家、などでも契約できます。
- ② **交通災害共済** 交通事故による死亡・障害・入院・通院に備える保障の共済です。  
■ JR職場におけるスポーツ・レクリエーションによる事故も対象(条件付き)。
- ③ **生命共済** 契約者本人・配偶者の死亡・障害に備える保障の共済です。  
■ 最高2000万円までの保障、80歳まで継続して契約可能です。
- 地震増え水害共済** 自然災害(風水害、地震等)の被害、盗難被害を保障する共済です。  
■ 火災共済にプラスしてご契約いただけます。より大きな保障をおすすめします。
- 入院共済** 生命共済にセットして、入院等に備える保障の共済です。  
■ 入院日額1万円、5千円、3千円から選ぶことができます。

交通共済は、JR及び関連会社に働く仲間の福祉の向上を図る目的で、昭和38年4月に発足しています。JR内で唯一、厚生労働省の認可を得て事業を行い、組合員とそのご家族の安心と生活をサポートします。



**交運共済**(JR職域生協)  
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

## 「なんでも法律相談ダイヤル(直通)」

JR九州労組は、組合員の様々な法律に関する相談(多重債務、相続問題、交通事故、離婚問題等)に応じるために、顧問弁護士のご協力を頂き、組合員が直に電話して相談できる「なんでも相談ダイヤル(直通)」を開設します。  
多重債務や法律に関する事で悩んでいる方は、お気軽にお電話ください。担当弁護士からのアドバイスが受けられます。

なんでも法律相談ダイヤル **080-8377-7651**  
開設時間(祝日、年末年始を除く) **月曜日から金曜日 10時~16時**

### ご注意

- ①相談者の個人情報や相談内容については、春山法律事務所限りとし、JR九州労組は一切関与しません。
- ②相談は無料(要、通話料)です。但し、裁判手続き等に移ると、その費用は相談者の負担となります。

春山法律事務所 担当弁護士: 春山 九州男、樋口 佳恵、林 誠

### 少ない掛金で安心のサポート

# JR私傷病共済

JR私傷病共済は、全国のJR連合組合員が会員となって運営されている互助制度です。会員が私傷病で欠勤し、賃金カットを受けた際、減収分を補い、家族の生活をサポートする制度です。2012年度(2012.8~2013.7)は334名の加入者に61,500,000円の傷病見舞金を支給しました。また、4月1日から「JRグループ健康保険組合」の制度見直しにより、「傷病手当金付加金(延長傷病手当金付加金)」が6.66%引き下げられ、傷病時の減収が大きくなりますので、JR私傷病共済の重要性がますます高まっています。なお、2015年度から制度改正を予定しています。相互扶助制度であるJR私傷病共済の安定にむけ、助け合いのネットワークをより一層広げましょう。



2014年度の加入申し込みがはじまります。

給付金と掛金	掛金(年間)	口数	見舞金(1日)(最高180日)	出産見舞金(1日)
	1口 4,000円	1口	2,000円(最高36万円)	1,500円(最高10万5千円)
	2口 8,000円	2口	4,000円(最高72万円)	

JR私傷病共済・日本鉄道労働組合連合会(JR連合)  
〒110-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9F